

評価項目の設定

- (1) 「検討対象候補地の評価・絞り込み」を行うため、スタジアム利用者（観客）の視点、周辺環境への影響の視点、事業性の視点などを踏まえて、以下の評価項目を設定する。
- (2) 各評価項目の調査・検討は、「検討対象候補地の詳細検討」で実施する。

大項目		小項目	内 容	検討対象候補地の 詳細検討内容との関係
1	用地条件	規模制約	適正規模の施設の配置可能性	適正スタジアム規模検討
		<u>拡張性</u>	<u>将来の施設の拡張性（用地の余裕）</u>	
		法的制約	各種の法的制約事項	
2	環境条件	周辺環境	周辺環境への音、日照などの影響	適正スタジアム規模検討 事業化検討
3	アクセス性	<u>徒歩・自転車利用</u>	<u>徒歩・自転車を利用したアクセス性</u>	交通処理検討
		公共交通利用	公共交通を利用したアクセス性	
		自動車利用	自動車を利用したアクセス性	
		広域利用	新幹線、飛行機を利用したアクセス性	
4	牽引性		<u>サッカー以外の利活用も含めて、周辺地区の立地特性や開発プロジェクトとの相乗効果により、広島都市圏の発展を牽引するための中枢性・求心力が得られる場所か</u>	事業化検討
5	発信性		広島を印象づける施設（ <u>場所</u> ）となり得るか（周辺施設との関係）	
6	付加機能（ <u>多機能化・複合開発</u> ）		<u>多機能化や複合開発による収益性が見込める場所か</u>	付加すべき機能検討 事業化検討
7	<u>防災機能</u>		<u>周辺の居住者・就業者の避難施設としての必要性</u>	付加すべき機能検討
8	周辺機能との連携		周辺のホテル、商業施設等の既存都市機能との連携の可能性	
9	経済やまちづくりへの波及効果		市域及び立地地域の経済やまちづくりへの波及効果（ <u>現在の利用状況を踏まえ、排他性・代替性等のマイナス面の効果も含む</u> ）	事業化検討
10	コスト性	整備コスト	建設コスト、周辺インフラ整備コスト	
		<u>運営・維持管理コスト</u>	<u>運営・維持管理コスト</u>	
11	迅速性		施工の容易性（施工期間） 諸問題の克服に要する期間	